

2021年度 学校関係者評価

2022年2月25日  
学校法人 白頭学院  
建国高等学校  
学校関係者評価委員会

○学校関係者評価実施について

- ・日時 2022年2月24日
- ・場所：白頭学院会議室
- ・学校関係者評価委員会構成(参加者)4名  
李 いづみ(PTA 高校会長)、崔 真希(PTA 高校副会長)、辛 和玉(PTA)  
洪 隆男(高校教頭)

○学校関係者評価内容

生徒・保護者のアンケート並びに教員による自己評価に対してその妥当性を評価し、また改善方案などの意見交換を実施

③記念講話等で話される内容をよく理解出来ている。

生徒 → A+B 80%

教員 → A+B 90%

\* 生徒、教員共に昨年度より上昇。高水準で理解できていると考えられる。

④進路に関する情報は、十分手に入れることが出来る。

生徒 → A+B 83%

教員 → A+B 80%

⑤自分の進路目標は決まっている。

生徒 → A+B 73%

教員 → A+B 80%

保護者 → A+B 69%

\* ④、⑤共に生徒の将来を左右する項目の中で4は比較的高水準ではあるが、⑤になると生徒の%が 10 ポイント下がり、保護者も低いのは何故か?親子共に不安が大きいと思われる。

\* 将来に向け不安がある中、生徒、保護者、教員との丁寧な対話、もう少し手厚いサポート、1人1人にあった親身な指導が必要かと思われる。

⑦授業は工夫されて分かりやすい。

生徒 → A+B 75%

教員 → A+B 70%

⑧先生に質問しやすい環境である。

生徒 → A+B 81%

教員 → A+B 100%

⑦に関しては、高くないが同水準である。但し⑧の場合だと 19 ポイントの差が出るのは何故か?教員によっては質問しても「自分で考えて」と言われ、質問し辛い雰囲気がある

る。当然、生徒も自分で考え、答えを出す力は必要であるが、頼みの綱の場合もあるので、その辺りは理解して受け付けて頂きたい。良く指導して頂ける教員もおり、教員によって差がありすぎるとの事。全く当てはまらない先生もいる様なので、今一度見つめ直して頂きたい。

⑨悩みや相談をしやすい環境である。

生徒 → A+B 65%

教員 → A+B 90%

\* ⑧に近い項目でもあり、質問、悩みの違いはあれど、25ポイントの差があるのは何故か？

\* 年頃もあり、悩み等の相談は生徒にとっても難しい事ではあるとは思われる。担任団の導入、スクールカウンセラー、SNSのツールを用いて1対1で教員と相談できるなど、環境が整いつつあるが、一方で、全学年で一定の不登校の生徒もおり、内気な子供たちにももっとフォローが必要と考えられる。ほっとけば大事になる場合も考えられるので、生徒の事を留意しながら、出来る限り相談し易い環境を作って頂きたいです。

⑩クラブ活動は充実している。

生徒 → A+B 67%

教員 → A+B 80%

\* 生徒、教員とで13ポイントの差があるのは何故か？充実しているのは、強化クラブのみで、その他のクラブは真剣さが無いのでは？。教員が嫌々クラブ顧問になっているのを、生徒も感じているのでは？例として、あるクラブの顧問教員が全くクラブに顔を出さないとの事。大会参加の準備、申請等は生徒が主に行っている。本来はクラブ顧問が大会等のリサーチを行い、生徒はレベルUPの為、練習に勤しむのが本来の姿では？又、それ以外のクラブも、活動出来る施設も制限され、男子向けの運動クラブも少なく思われる。その結果、男子の志願、入学生徒が少ない。

\* 高校を選択する中で、クラブも大きな判断材料になります。今後に向けては、指導する顧問がいない場合は外部コーチの招聘、活動する施設の充実が望まれます。本来学生の本分は勉学ではありますが、クラブ活動も教育、学生生活の中では重要な事ではありますので、環境を整えて行ってほしいです。

⑪民族教科(国語・国史等)に熱心に取り組んでいる。

生徒 → A+B 77%

教員 → A+B 100%

⑫国語の実力が伸びている事が実感できる。

生徒 → A+B 74%

教員 → A+B 100%

\* ⑬、⑭はほぼ同じ項目で、ポイント差も生徒、教員でほぼ同水準。この差は何故なのか？

\* 生徒と教員で温度差を感じる。今一度生徒に合った授業を見直して頂きたい。又、コロナ禍でオンライン授業もある中、本国韓国からの授業が聞き取り辛かったとの事。今後もコロナ禍だけではなく、オンライン授業の需要が増えていくと予想されるので、もう少しオンライン授業の環境を整えて頂きたい。

\* 英検、韓国語検定の質問も取り入れる事により、それに向け、子供達も目標をもって取り組んでいるか等が、見えてくると考えられます。

**【総論】**

項目によっては生徒、教員とで温度差が見受けられる。特に8、9は進路同様、重要な事だと考えられる。コロナ禍でこれまで以上に大変な中、一つの見落としが大事に至った場合は、後戻りが出来ません。早急に環境を整えて頂き、より良い学校生活を送るためにも、生徒1人1人の為に教員、保護者も含め、今まで以上に留意していく事が大事だと思われる。出来る限りのより良い環境作りを目指して頂きたいです。

中学校までは、保護者が学校に対しての意見の書き入れ欄があったが、高校では削除。この決まった項目だけでは、保護者の意見が汲み取れないと思います。来年度は、意見の欄を追加して頂きたいです。